

**京都大学教育研究振興財団助成事業
成 果 報 告 書**

平成 21 年 4 月 17 日

財団法人京都大学教育研究振興財団
会 長 辻 井 昭 雄 様

京 都 大 学 総 長

松 本 紘

事 業 区 分	平成20年度・大学全体計画事業助成		
事 業 名	大学間学术交流協定校との交流事業		
成 果 の 概 要	タイトルは「成果の概要/報告者名」として、A4版2000字程度・和文で作成し、添付して下さい。「成果の概要」以外に添付する資料 無 有()		
会 計 報 告	事業に要した経費総額	2,050,000 円	
	うち当財団からの助成額	810,000 円	
	その他の資金の出所	(機関や資金の名称) ルイパストゥール大学	
	経 費 の 内 訳 と 助 成 金 の 使 途 に つ い て		
	費 目	金 額 (円)	財団助成充当額 (円)
	招へい研究者渡航費	500,000	500,000
	招へい研究者滞在費	310,000	310,000
	派遣研究者渡航費・滞在費	1,240,000	0
	合 計	2,050,000	810,000

成 果 の 概 要

京都大学総長 松 本 紘

本学では、海外27カ国82大学3大学群と大学間学术交流協定を、また、300余りの機関と部局間学术交流協定を締結し、学术交流の進展を計っているところです。

その中で、ストラスブール第1大学（ルイパストゥール大学）とは平成3年から、研究者の相互交流を行っております。

ストラスブール第1大学（ルイパストゥール大学）との交流については、日仏双方がますます研究交流に熱意を寄せております。今年度は派遣2名、招へい2名の実績がありました。このうち派遣については、ルイパストゥール大学からの経費負担となっています。同大学とは、今後も更なる交流が期待されるところであります。

助成いただいている招へいについては、理学研究科及び数理解析研究所の教員が、それぞれ1名の研究者を受入れました。招へいした2名の研究者は、ともに数学の分野が専門で、それぞれ最新の研究成果発表や共同研究、また白熱したディスカッション等を実施しました。これら一連の交流事業を通じて、レベルの高い学術的並びに実りのある人的交流を行うことができました。

当事業を推進するにあたり、貴財団より多額の援助をいただきましたことに対し、深く感謝しますとともに、厚くお礼申し上げます。